

2024年12月25日 横浜市立白根小学校 校長 海老澤 孝代 栄養職員 脇坂 侑里



新しい年を迎えるにあたり、子どもたちはそれぞれ今年のめあてを考え、心新たに学校や家庭での生活に 取り組んでいることと思います。

明日から冬休みです。年末年始は特に生活リズムが乱れやすくなります。1月からの学校生活で、しっかりとリセットしていきましょう。

そして、これからが冬本番です。一段と気温も低くなり、空気が乾燥してきますので、手洗い・うがいを 忘れずに、3食きちんと食べて健康に過ごしていただければと思います。



○日本の伝統的な食文化を伝えるために、正月料理を取り入れました。 → **白玉ぞう煮、なます**

- ○給食週間にちなんだ献立を取り入れました。
 - <u>ごはん、梅干し、焼きのり</u>…給食の歴史を伝える献立。(最初の給食はおにぎりでした。)
 - ・ すきやき風煮、サンマー麺…横浜にかかわりの深い献立。

(すき焼き、サンマー麺は横浜発祥の料理です。)

- ・とんカツ…給食にかかわる人に感謝の気持ちをもてる献立。
- ○冬においしい旬の食品を取り入れました。
 - →ぶり、たら、さば、ほうれんそう、小松菜、ねぎ、白菜、 大根、水菜、春菊、みずな、ぽんかん

1月においしい旬の食べ物















ほうれんそう

かぶ

ブロッコリー

ごぼう

はくさい

だいこん

いよかん

◆ 白根小学校の独自献立 ◆

○学校の近くにある お米屋・コメコメさんからお米を届けてもらって学校でご飯を炊きます。

18日(木)・・・2年生、5年生、5くみ

24日(水)•••1年生、6年生

30日(火)・・・3年生、4年生、5くみ

○1月は大根を斉藤農園、こんにゃくを藤又農園、

キャベツをJA横浜、小麦を青葉区の小麦農家さんから届けてもらいます。

○基準献立より、給食実施日が多いため独自献立を実施します。

1月10日(水) カレーうどん (ソフトめん・カレーあん)・牛乳・キャベツサラダ・みかんゼリー



|月24日~30日は学校給食週間です!



日本の学校給食は、明治22年に山形県鶴岡町の忠愛小学校で、お弁当を持ってこられない子どもたちのために始まり、各地に広がっていきました。しかし、昭和18年ごろになると戦争がはげしくなり食料が不足したため給食が中断されました。 昭和20年8月に戦争が終わりましたが、戦後の食料不足による子どもたちの栄養状態の悪化を背景に学校給食の再開を求める声が高まるようになり、昭和22年12月24日から学校給食が再開されました。

学校給食の再開を記念して始まったものが「学校給食週間」です。 数年後から、冬休みと重ならないよう1月24日から1月30日までの1週間を「学校給食週間」としまし

学校給食週間では、学校給食への理解を深め関心を高めるため、全国で様々な行事が行われます。

現在では、毎日 給食を食べることができ、種類もごはんやパン、肉、魚、卵、野菜、果物、デザート…など、さまざまなメニューが登場しますが、昔は今のようにさまざまな食材を使った給食ではありませんでした。この期間を通して、給食の歴史をふり返り、食べることの大切さや作る人の思いを知り、感謝の気持ちをもって食事をしてほしいと思います。

1月は、給食過間に与なんだ前面が登場します~月



自根小学校才们学士凡給食☆





運動会のキャラクターが書かれた、白 根小学校オリジナルパッケージの焼き のりが出ました!



11月24日(金)

昨年度の6年3組が総合の学習で考えて商品化した「おかわりふりかけ」を給食用にアレンジして再現しました! 旭区の農家・藤又さんに野菜を納品してもらい、地場産野菜を使ったふりかけを作りました。



